

体力診断システム構築業務委託仕様書

秋田県観光文化スポーツ部スポーツ科学センター

1 目的

現在使用している体力診断システム（以下「システム」という。）は、測定データを蓄積し、個人及び競技団体の競技力向上を支援することを目的として構築したものである。しかしながら、測定データの入力にマークシートを使用しているため、入力作業に多くの時間を要している状況にある。また、出力される帳票についても、現在の測定内容と合致していない部分が見受けられる。このため、新たなシステムを構築し、測定データの入力及び帳票出力の効率化を図るとともに、円滑な測定業務の実施に資することを目的とする。あわせて、ICTを活用した新たなシステムを構築することにより、業務全体の効率化を図る。

2 委託期間

契約締結の日から、令和9年3月31日までとする。

システムの運用開始は令和8年10月1日とし、運用開始後はシステムの不具合解消や修正、操作サポートに対応するものとする。

3 業務内容

体力診断システム構築（Microsoft Access で構築された既存システムからのデータ移行を含む）と、運用開始後の保守・運用サポート。

4 業務の詳細

(1) 概要

体力診断事業での測定結果の入力、データ管理、結果用紙の出力を行うシステムを開発し、その運用を行う。

(2) 要件詳細

①システム方式

オンプレミス方式とし、施設内に設置するサーバ兼管理用パソコン1台を中心とした構成とする。本調達には、サーバ兼管理用パソコン、データ入力用タブレット、バックアップ用ストレージ等のハードウェア及び、これらを動作させるために必要なソフトウェア一式を含むものとする。

本システムは、施設内に構築する閉域LAN（Wi-Fi）により接続され、外部ネットワーク（インターネット等）との通信は行わない。

I 機器構成

システム運用のため、次の機器を必要とする。機器のセットアップまでを完了して納入すること。

○サーバ兼管理用パソコン 1台（アプリ・DB稼働、管理、帳票出力）

求める仕様

- ・OSは Windows 11 とし、Microsoft のサポートが有効なエディションであること。
- ・CPU Intel Core i5 第10世代以降、または同等以上の性能を有するAMD製 CPU Ryzen 5 以上
- ・メモリ 16GB 以上
- ・ストレージ SSD 256GB 以上
- ・画面サイズ 15型以上のノートパソコン
- ・LANケーブルのポートを有すること。
- ・業務用途に耐えうる性能及び保守体制を有すること

○データ入力用タブレット 4台（測定データ入力）

求める仕様

- ・OS タブレットOSは iPadOS または Android とし、導入時点においてメーカーサポートが有効な最新バージョン、または最新から2世代以内のバージョン（目安：iPadOS 16 相当以上、Android 12 相当以上）とすること。
- ・画面サイズ 10インチ以上であること
- ・保護カバーを装着すること（落下や衝撃から端末を保護できる構造のものであること）

○バックアップ用ストレージ

求める仕様

- ・ネットワーク接続型ストレージまたは同等の性能を有する装置
- ・保存容量は1TB程度以上とすること
- ・LANケーブルの長さは1mとすること

II ソフトウェア構成

サーバ兼管理用パソコンに導入するOS、Webサーバソフトウェアおよびデータベース管理システムについては、特定の製品を指定しない。ただし、提案する構成は以下の要件を満たすものとし、提案理由および構成概要を提案書に明記すること。

- ・安定的に稼働すること
- ・一般的に利用実績のあるOS・ミドルウェアであること
- ・将来的な保守・更新が可能であること
- ・商用利用に支障がないライセンス形態であること
- ・日本語での運用・管理が可能であること

②機能（サーバ兼管理用パソコン）

次の機能を有すること。なお、保守等の観点から必要であれば以下の機能以外の機能を協議の上、システムに搭載しても差し支えない。

I 選手登録

- ・選手を一意に識別するためのIDを自動付与し、管理できること。IDは七桁の番号とし、三桁の競技番号と四桁の個人番号で構成されること。
- ・氏名、所属、性別、年齢、競技等の選手基本情報を登録、参照、修正できること。
- ・登録項目は将来的な追加や変更に対応できる構成とすること。

II データ検索

- ・Iで示した内容から個人データを検索することができること。
- ・検索した個人データを結果用紙として出力、csvでデータ出力ができること。

III データ入力

- ・Iで示した内容から個人データを検索することができること
- ・検索した個人データの修正ができること。

IV 基準作成・設定

- ・個人の測定結果と比較ができる基準を作成、設定することができること。
- ・Iで示した内容から個人データを検索することができること。
- ・選択したデータの平均値を基準とすることができること。
- ・作成した基準に名称を付けることができること。
- ・作成した基準を設定する機能を有すること。

③機能（入力用タブレット）

- ・測定結果を入力、登録、修正することができること。ただし、当日の測定にのみ対応することとし、過去のデータをタブレットでは呼び出すことができないようにする。
- ・入力画面の一例として、縦方向に選手氏名、横方向に測定項目を配置し、一覧形式で入力できる構成が想定される。ただし、全項目の同時表示や即時更新の方式については、委託者と受託者が協議して詳細を決定する。

④結果帳票

- ・②-Iで示したデータ検索機能から印刷ができること。
- ・帳票はA4片面に測定結果がまとめられていること。
- ・記録は、今回の記録と前回の記録、基準値が比較できるデザインであること。

⑤その他

- ・サーバ兼管理用パソコンと入力用タブレットからシステムを起動させる際は、パスワード入力が必要とすること。
- ・現在稼働しているシステムに保存されている選手データと過去の測定データを新システムに移行すること。
- ・システム内容については、スポーツ科学センターと適宜打ち合わせを行い、内容を確認すること。
- ・閲覧、検索、登録がしやすいテンプレート設計を行うこと。
- ・システム全体を通じて、分かりやすさや見やすさ、表示速度を確保すること。
- ・操作説明書を作成し、添付すること。
- ・(2) ③から④については、別紙 画面・帳票参考資料を参照すること。

5 納品・検収

動作確認を経て、運用するものとする。運用開始は令和8年10月1日とする。

6 提出書類

(1) 契約締結時

着手届（指定様式） 契約締結日から5日以内

(2) 試験運用開始時

暫定版操作手順書

(3) 完了時

完了届（指定様式）

操作手順書

※着手届と完了届の様式は、受託者へ送付する。

7 その他

この仕様書に定めのない事項や仕様に疑義が生じた際は、委託者と受託者が都度協議を行う。